

港区区政会議 福祉部会

【平成30年度運営方針の
中間振り返りについて】

福祉・保健・子育て支援 5つの戦略

福祉・保健

- 地域福祉の推進
- 地域包括ケアシステムの構築
- セーフティネットの充実
- 健康寿命の延伸

子育て支援

- 子育て世代の応援

戦略その1 地域福祉の推進

【めざす状態】

行政と、地域団体や保健・医療・福祉関係者などとの協働により、高齢者、障がい者も含め誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる環境が整備されている

【平成31年度の目標(アウトカム)】

「地域福祉活動が活発に行われている」と答えた区民の割合を
平成28年度現況値の3ポイント増にする

〈状況〉 28年度 36.1% ⇒ 29年度 38.8%

戦略その1 地域福祉の推進

具体的取組

- ①地域福祉活動計画の策定支援
- ②高齢者等要支援者の見守り支援
- ③認知症支援ネットワークの充実

戦略その1 地域福祉の推進 具体的取組

①地域福祉活動計画の策定支援

【平成30年度の目標】

全11校下で新しい地域福祉活動計画を策定する

取組内容

平成31年度からの新しい活動計画が各校下で策定されるよう区社会福祉協議会とともに支援を行う。

地域福祉活動計画策定ワークショップの開催

11地域中9地域（9月末現在）

戦略その1 地域福祉の推進 具体的取組

②高齢者等要支援者の見守り支援

【平成30年度の目標】

要援護者からの相談延べ件数: 3,900件

取組内容・実績

- ・地域見守りコーディネーターの配置(全11校下)
高齢者等の相談や見守り支援、マッチング等
 - * 要援護者からの相談延べ件数 ⇒ 2105件(8月末現在目標の54%)
- ・要援護者の情報をネットワーク委員、民生委員に提供

戦略その1 地域福祉の推進 具体的取組

③認知症支援ネットワークの充実

【平成30年度の目標】

地域包括支援センター運営協議会のメンバーへのアンケートで「認知症支援のための関係機関の連携が進み、早期発見、早期診断の仕組みが機能している」と答えた人の割合：80%以上

取組内容

- ・認知症連絡会の開催 3回/6回
- ・認知症相談会の開催 3回/4回
- ・認知症地域代表者級会議の開催 1回/2回
- ・広報みなと9月号で認知症相談窓口の周知広報
(以上9月末現在)
- ・認知症講演会の開催(10月25日予定)

広報みなと9月号

2020年 9月号 大阪 発行 2018 9月号 No.268

発見! 暮らしのヒント

大阪 9月号 No.268

「認知症かな?」と思ったら...

見守ろう! 気づいて! 認知症の人 高齢者・障がい者虐待

私たちにご相談ください。のご相談は...

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい。港区にはたくさんの相談窓口があります。相談先で迷った時は、どちらへ相談したいかも相談窓口へお伝えください。

すべて相談無料

● 高齢者の方に関する さまざまな相談をお受けします ●

● その他の相談も ●

「虐待かも?」と思ったら...

「介護疲れ?」を感じたら...

港区医師会 港区地域包括支援センター、港南区地域包括支援センター、港南区地域包括支援センター、市岡東地域包括支援センター、東港地域包括支援センター、港区保健福祉センター

TEL 06-6572-3335

認知症講演会チラシ

みんなで考えてみよう

知っておきたい認知症のキホン

高齢化にともない認知症の高齢者も増えており、85歳以上の高齢者の4人に1人が認知症といわれています。

認知症治療の第一人者、山本先生の講演を通して、認知症について学び、認知症の方とのつき合い方について一緒に考えてみませんか? ぜひご参加ください。

入場無料 (申込不要)

第1部 講演会 「困った! どうする? 認知症の方とのつき合い方」 講師: 板川もりのすけクリニック 山本 大介 先生

第2部 Q&A 山本先生がお答え! 認知症のあれこれQ&A

定員200名

プロフィール: 1970年 広島大学医学部卒業 1975年 大阪大学大学院 (医学博士) 単位取得 1976年 板川もりのすけクリニック 開設 1978年 通商シバヒロレーションズマールシアトル 開設 1979年 医療連携ステーション設置 開設 1984年 認可小児科保育所あるは保育園 開設 1990年 認可小児科保育所あるは保育園 開設

1975年 大阪市港区で板川もりのすけクリニックを開設。精神科医として、精神科診療に力を入れている。日常生活に喜びが必要であるとの考えから、保育園に保育園に力を入れており、高齢者とのふれあいを積極的に行っている。

日時 平成 30年 10月25日 木 午後2時~4時 (開場午後1時30分~)

場所 ゆめホーム「ゆめ」かなえる 港区民センター ホール (港区井天2-1-5)

事務局 港区医師会 TEL 06-6572-3335

問い合わせ

主催 港区医師会 港区医師会、港区地域包括支援センター、港南区地域包括支援センター、港南区地域包括支援センター、市岡東地域包括支援センター、東港地域包括支援センター、港区保健福祉センター

共催

地図

福祉・保健・子育て支援 5つの戦略

福祉・保健

- 地域福祉の推進
- 地域包括ケアシステムの構築
- セーフティネットの充実
- 健康寿命の延伸

子育て支援

- 子育て世代の応援

戦略その2 地域包括ケアシステムの構築

【めざす状態】

誰もが可能な限り住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう包括的な支援・サービスの提供体制を構築し、必要な福祉サービスや医療を受けることができる状況になっている。

【平成31年度の目標（アウトカム）】

「在宅での緩和ケア、看取りは可能であると思う」と答えた区民の割合を55%以上にする

〈状況〉 ㉔48.8% ⇒ ㉕21.9% ⇒ ㉖25.3%

戦略その2

地域包括ケアシステムの構築

具体的取組

- ①在宅医療・介護連携の推進
- ②生活支援コーディネーターの配置による
生活支援・介護予防の基盤整備

戦略その2 地域包括ケアシステムの構築 具体的取組

①在宅医療・介護連携の推進

【平成30年度の目標】

在宅医療・介護連携に関する専門職向研修受講者に対するアンケートで「港区の在宅医療・介護連携の取組みに対する満足度」で、満足と回答した人の割合：70%以上

取組内容

包括的かつ継続的な在宅医療・介護サービスを提供できる体制づくり(8月末時点)

- 港区在宅医療・介護連携推進会議 1回 / 3回 【9月、1月に開催予定】
- 専門職向け研修会 0回 / 1回 【11月に開催予定】
- 一般向け講演会 0回 / 1回 【2月に開催予定】
- 専門職による自主勉強会 0回 / 2回 【12月以降に開催予定】
- 専門職によるグループワーク研修 2回

⇒ グループワークに対する総合的な満足度調査結果：81.1%

戦略その2 地域包括ケアシステムの構築 具体的取組

②生活支援コーディネーターの配置による 生活支援・介護予防の基盤整備

【平成30年度の目標】

地域でのサロンやその活動を知っていると答えた区民の割合：60%以上

取組内容

区社会福祉協議会

4月27日 区社会福祉協議会HPに「港区あなたの知らない地域の生活情報帖」掲載

7月26日 協議体(1回目)の開催

随時、集いの場の発掘・開発に取り組んでいる

区役所

5月14日 いきいき百歳体操サポーター情報交換会開催

6月4日 いきいき百歳体操参加者交流会開催

9月～ いきいき百歳体操サポーター養成講座開催

11月(予定) 港区つながりマップの発行

12月(予定) 港区ホームページ上でサロンを紹介

いきいき百歳体操



いきいきサロン



港区つながりマップ



港 島	田 中	南 市 岡	磯 路	波 除
26 港島いきいきの家・港島2-6-10 いきいきサロン 第4(水) 13:30~15:30 27 港島いきいきの家・港島2-6-10 喫茶「げんき」 第1(土) 13:30~15:30 28 港島小学校・港島2-6-47 いきいき百歳体操 毎週(水) 10:00~ 29 港島南公民館・港島2-6-1 いきいき百歳体操 毎週(水) 14:00~	20 田中会館老人会・田中2-6-10 いきいきサロン 第4(月) 13:30~15:30 いきいき百歳体操 毎週(水) 10:00~ 21 夕陽会館老人会・田中2-18-44 いきいきサロン 第1(木) 13:30~15:30 22 田中会館老人会・田中2-6-22 86578・1368 喫茶 第4(木) 11:00~ 食事サービス 第2(木) 11:30~ いきいき百歳体操 毎週(火) 10:00~ いきいき百歳体操 毎週(金) 10:00~	14 南市岡会館老人会・南市岡2-7-18 いきいきサロン 第2(火) 13:30~15:30 食事サービス 第4(金) 11:30~13:00 いきいき百歳体操 毎週(木) 10:00~ 15 南市岡会館老人会・南市岡1-7-21 カレーまつり 第4(土) 10:30~12:30 喫茶 第4(土) 13:30~15:30 いきいき百歳体操① 毎週(土) 10:00~ いきいき百歳体操② 毎週(土) 13:30~ 16 南市岡公民館・南市岡2-7-18 ラジオ体操 第4(土) 9:45~10:00 野良犬・猫のふれあい 第3(日) 9:00~11:00	8 磯路会館老人会・磯路3-3-20 喫茶 第3(土) 10:00~13:00 食事サービス 第1(月) 12:00~ いきいきサロン 第3(月) 13:30~15:30 いきいき百歳体操 毎週(水) 13:30~ 9 磯路会館老人会・磯路2-11-10 86873・7792 喫茶「ハッピー」 毎週(日) 13:30~15:30 10 磯路中央公民館・磯路2-17 ラジオ体操 毎日6:30~	1 波除会館老人会・波除2-2-27 喫茶「いちき」 第4(土) 14:00~16:00 食事サービス 第3(水) 12:00~ いきいきサロン 第1(月) 13:30~15:30 2 南市岡会館老人会・南市岡2-6-19 喫茶「とま」と 第2(土) 14:00~16:00 3 タアハウスなみよが・波除2-4-7 いきいき百歳体操 毎週(火) 14:00~ 4 けやき園会館老人会・波除2-6-19 いきいき百歳体操 毎週(月) 19:30~
八 幡 屋	港 南	三 先	市 岡	井 天
30 八幡屋会館老人会・八幡屋3-12-10 喫茶「ファミリー」 第4(日) 9:30~11:30 食事サービス 第2(日) 12:00~ いきいきサロン 第3(火) 13:30~15:30 いきいき百歳体操 毎週(木) 10:00~	23 八幡屋公民館・田中3-1 ラジオ体操 (月)~(土) 8:45~ 24 八幡屋公民館・田中3-1 ラジオ体操 毎日15:00~	17 三先会館老人会・三先1-14-9 喫茶「コスモス」 第3(水) 13:30~15:30 食事サービス 第1(木) 12:00~ いきいきサロン 第4(火) 13:30~15:30 18 三先会館老人会・三先1-14-10 いきいき百歳体操 毎週(水) 13:30~ 19 三先会館老人会・三先1-14-10 ラジオ体操 (月)~(金) 10:00~	11 市岡会館老人会・市岡2-14-31 いきいきサロン 第3(金) 13:30~15:30 いきいき百歳体操 毎週(火) 10:00~(2期) いきいき百歳体操 毎週(金) 10:00~(1期) 健康入浴サロン 第2(水) 13:00~15:00 12 市岡会館老人会・市岡2-14-31 いきいき百歳体操 毎週(火) 10:00~ ラジオ体操 毎日15:00~ 13 市岡会館老人会・市岡2-14-31 いきいき百歳体操 毎週(木) 10:00~	6 井天会館老人会・井天1-4-14 いきいきサロン 第2(水) 13:30~15:30 いきいき百歳体操 毎週(火) 13:30~ 7 井天会館老人会・井天1-4-14 喫茶「また」 第2(土) 13:00~15:00

※ふれあい喫茶・ふれあい型食事サービス・その他につきましては、各実施場所にお問い合わせ下さい。

福祉・保健・子育て支援 5つの戦略

福祉・保健

- 地域福祉の推進
- 地域包括ケアシステムの構築
- セーフティネットの充実
- 健康寿命の延伸

子育て支援

- 子育て世代の応援

戦略その3 セーフティネットの充実

【めざす状態】

高齢者や障がい者、支援を必要とする子どもにとって、関係機関や地域で活動する団体・グループが連携することで、身近に相談がしやすく安心して生活できる環境が整備されている。

【平成31年度の目標(アウトカム)】

「保健福祉や介護に関する相談の場が身近にある」と答えた区民の割合を60%以上にする(参考:27年度 44.1%)

〈状況〉 ㉓44.1% ⇒ ㉔45.0% ⇒ ㉕40.5%

戦略その3

セーフティネットの充実

具体的取組

- ①高齢者等要支援者の見守り支援【再掲】
- ②乳幼児発達相談事業の強化
- ③発達障がい児の養育者支援
- ④児童虐待の防止・DV被害者の支援
- ⑤障がい者・高齢者虐待の防止の取組み
- ⑥生活困窮者対応の充実
- ⑦こどもの貧困対策の推進

戦略その3 セーフティネットの充実

②乳幼児発達相談事業の強化

【平成30年度の目標】

「相談できる場を利用したことで不安が軽減された」と答えた養育者の割合
: 70%以上

取組内容・実績

- ・ 発達障がいに関する相談の受付 ⇒ 217件（8月末時点 29年度同時期:202件）
- ・ 心理相談員による、乳幼児健診や発達相談等における相談など
 - ⇒ 1歳6か月児健診 8件
 - 3歳児健診 17件
 - 発達相談 3件
 - 4・5歳児発達相談 5件

戦略その3 セーフティネットの充実

③発達障がい児の養育者支援

【平成30年度の目標】

「相談できる場を利用したことで、不安が軽減された」と答えた養育者の割合：70%以上

取組内容

- ・養育者による実体験に基づく助言、相談対応
- ・養育者同士が交流する場の提供
 - ピアカウンセリング 3回/7回(8月末現在 5組)
 - 講演会 1回/1回

戦略その3 セーフティネットの充実

④児童虐待の防止・DV被害者の支援

【平成30年度の目標】

子育て支援連絡会のメンバーに対するアンケートで「子育て支援室」が児童虐待の早期発見・防止のために相談と連携の機能を果たしていると答えた人の割合：80%以上

取組内容

- ・関係機関と連携した児童虐待ケースの的確な対応と支援
要保護児童対策地域協議会実務者会議 6回/14回(8月末現在)
- ・「子育て支援室」へ繋がりやすい体制の構築
子育て支援連絡会 5回/12回(8月末現在)

戦略その3 セーフティネットの充実

⑤障がい者・高齢者虐待の防止の取組み

【平成30年度の目標】

連絡会議のメンバーに対するアンケートで「関係機関との連携により、虐待事案の早期発見、迅速・適切な対応が行われている」と答えた人の割合:80%以上

取組内容

・関係機関と連携した発生防止や早期発見、迅速・適切な対応

サービス利用調整会議の開催:随時（10月11日現在 高齢者28回 障がい者12回開催）

障がい者・高齢者虐待防止連絡会議の開催:1月(予定)

障がい者・高齢者権利擁護講演会の開催:1月(予定)

戦略その3 セーフティネットの充実

⑥生活困窮者対応の充実

【30年度目標】

外部関係機関の参加によるプラン策定の割合:30%以上
関係機関等との事例報告・意見交換会の実施

取組内容・実績

- ・支援プラン策定にかかる支援調整会議への外部関係機関の参加⇒57% (8月まで)
- ・「くらしのサポートコーナー」による事例報告や参加者が相互に意見交換できる場の設定
⇒8月に1回開催

* 30年度実績(8月まで)

新規相談受付 137件(29年度同時期 146件)

支援プラン策定数 31件(29年度同時期 28件)

「生活困窮者自立支援法」改正のポイント

(平成30年10月1日改正)

- 「生活困窮者」の定義明確化

「就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性その他の事情により、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者」

- 自治体各部局で「生活困窮者」を把握した場合は、自立相談支援窓口への相談を促すことを法律で努力義務化

- 本人の同意がなくとも、自治体を始め関係する機関が、生活困窮と思われるケースの情報共有、及び支援の在り方を検討することができる会議体の創設

戦略その3 セーフティネットの充実

⑦こどもの貧困対策の推進 (平成30年度新規)

【平成30年度の目標】

こどもサポート推進員や新SSW等の配置が、教育分野と関係機関等による福祉分野の支援等につながったケース: 小中学校全校で80件以上

取組内容・実績

- ・すべての児童生徒を対象にスクリーニングシートを作成し、学校での気づきを「見える化」するとともに、新たに配置されたこどもサポート推進員やスクールソーシャルワーカー(新SSW)等が教職員とともに課題を抱えるこどもを発見し、新SSWが中心となってアセスメントを行い課題の共有化を図る。
- ・教育分野・福祉分野から支援の見立てを行い、学校と区役所と地域が連携してこどもと世帯が抱える課題に対し、総合的な支援を効果的に実施する。

スクリーニング会議Ⅱ開催回数 各校概ね1～3回(8月末現在)

対象児童数 延べ188人

福祉・保健・子育て支援 5つの戦略

福祉・保健

- 地域福祉の推進
- 地域包括ケアシステムの構築
- セーフティネットの充実
- 健康寿命の延伸

子育て支援

- 子育て世代の応援

戦略その4 健康寿命の延伸

【めざす状態】

自らの健康を保つために、食事の改善や適度な運動などの健康的な生活習慣を持つ区民を増やす。

【平成31年度の目標(アウトカム)】

- ・「健康づくりに取り組んでいる」と答えた区民の割合を59.2%以上にする
(参考:27年度:54.9%)

〈状況〉 ㉓54.9% ⇒ ㉔48.7% ⇒ ㉕52.0%

- ・「週2日程度以上運動を行っている」と答えた区民の割合を75%以上にする
(参考:27年度:42.0%)

〈状況〉 ㉓42.0% ⇒ ㉔39.8% ⇒ ㉕41.5%

戦略その4 健康寿命の延伸

【平成31年度の目標(アウトカム)】 続き

- ・がん検診の受診率を

胃がん 6.0%(4.0%) 大腸がん 10.9%(7.7%)

肺がん 7.0%(5.2%) 子宮頸がん 20.8%(13.0%)

乳がん 14.1%(12.6%) にする * ()は28年度

- ・特定健康診査の受診率を20.9%以上にする

(参考:平成28年度 19.5%)

戦略その4 健康寿命の延伸

具体的取組

- ①区民の健康増進
- ②がん検診・特定健康診査の受診率の向上

①区民の健康増進

【平成30年度の目標】

健康月間中に健康づくり支援の取組に参加した区民の
人数が平成28年度参加数(2,091人)の20%増

取組内容

- ## ・「港区健康月間」(11月)の取組み

区内企業、各種団体や関係機関によるメニュー提供
健康フェスタ * 参加・協力団体数:30団体

- ・地域での運動・健康づくりの知識の普及、啓発

「いきいき百歳体操」の支援 ⇒ 26ヶ所（うち新規 3ヶ所）



戦略その4 健康寿命の延伸

②がん検診・特定健康診査の受診率の向上

【平成30年度の目標】

保健福祉センターで実施する全がん検診の充足率:80%以上

1月末現在の特定健康診査の受診率:前年同時期の0.3%増:11.9%以上

取組内容・実績

- ・周知ポスター・チラシの各医療機関での掲示並びに啓発依頼
- ・港区保健福祉センターでの検診
がん検診:8/21回(休日:3/9回、夜間:1/2回),特定健診:2/8回
- ・薬局・スーパーマーケット・郵便局等にポスター掲示及びチラシの設置依頼(特定健診)
- ・受診率の低い地域への受診勧奨文書の送付(特定健診)

取組内容・実績つづき

- ・広報「みなと」への掲載や区広報板のポスターによる周知啓発
- ・区役所窓口での受診勧奨や1階行政モニターでの周知啓発
- ・全国健康保険協会特定健診会場におけるがん検診予約受付(9月21日 大阪市中央体育館)
- ・がん検診・特定健診の受診啓発のための講演会を開催(10月13日開催)
- ・11月17日開催健康フェスタ会場でがん検診予約受付(予定)

保健福祉センターで実施する全がん検診の充足率:63.1%
(8月末現在)

特定健康診査の受診率:4.3%
(9月末現在 昨年同時期:5.9%)

港区区民講演会

身近にひそむ!! 生活習慣病!

「あなたは大丈夫?」

～特定健診・がん検診を受けよう!!～



港区は生活習慣病(糖尿病など)やがんの有病者の割合が他区に比べ高い状況です!!

生活習慣病の予防と早期発見、治療に重要なのが、「特定健診(いわゆるメタボ健診)・特定保健指導」や「がん検診」などの定期的な受診です。

本講演会では糖尿病やがん(大腸がん)について専門家がわかりやすく説明し、健診(検診)の重要性、そして普段の生活での心がけなどを紹介します。

日時

平成30年10月13日(土)

午後2時～午後4時

ゆめホーム「ゆめ」かなえる

場所

港区民センター ホール

(大阪市港区弁天2-1-5)

☎ 06-6572-0020

Fax 06-6572-0274



第1部
講師

「糖尿病
あなたは大丈夫?」

医療法人みどり会
中村病院 理事長・名誉院長
中村 猛 先生

第2部
講師

「大腸がん・検診について」

JCHO
大阪みなと中央病院 外科部長
三宅 泰裕 先生

問合せ先

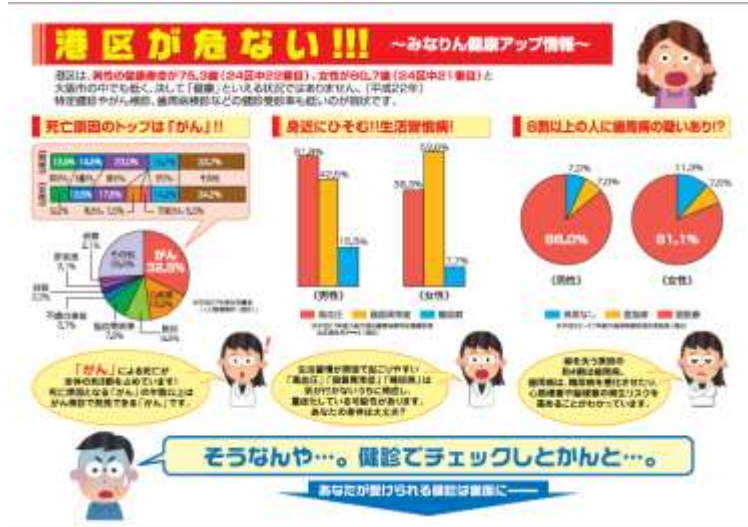
大阪市港区保健福祉センター ☎ 06-6576-9882 Fax 06-6572-9514

主催: 大阪港ライオンズクラブ、大阪中部ライオンズクラブ、大阪大正ライオンズクラブ
大阪福島ライオンズクラブ、大阪此花ライオンズクラブ、大阪プラムライオンズクラブ
大阪ドリームライオンズクラブ、大阪道頓堀心斎橋ライオンズクラブ、大阪浪速ライオンズクラブ
大阪西成ライオンズクラブ、大阪茨橋いとはんライオンズクラブ、大阪難波ライオンズクラブ
大阪市港区保健福祉センター

協力: 一般社団法人 港区医師会

がん検診目標未達成(見込)の原因分析

胃がん検診の充足率は昨年度と同様、医療機関のみで検査可能な『胃内視鏡検査』を希望する方が多く、8月末現在の充足率は50%に至っていないほか、大腸がん検診についても60%を下回っており、全がん検診の充足率は63.1%となっている。



受けられる健診(検診)を逃していませんか?

「どこにも行かない」「忙しくて時間が無い」そんな理由で健診(検診)を受けていない方はいませんか? 早期発見ができるのは、症状がない「今」です! 健診(検診)は、お近くの取組医療機関(歯科医院)または保健福祉センターで受けられます。お気軽にお問合せを!

健診の種類	内 容	費 用	20歳代	30歳代	40~49歳	50歳~	備 考
特定健診	身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、診察	無料			○		生活習慣病予防対策が対象。受診が必要。
特定高齢者医療健診	胃がん検診	無料			○		胃がん検診センターで実施。受診が必要。
がん検診	胃がん検診	1,500円			○		保健福祉センターでは500円で実施。
	大腸がん検診	300円			○		
	肺がん検診	無料			○		必要に応じて400円で実施。
	子宮頸がん検診	400円	○	○	○	○	2年に1回。
	乳がん検診	1,000円		○			乳腺超音波検査のみ実施。2年に1回。
	マンモグラフィ検査	1,500円			○		2年に1回。
歯周病健診	口腔内診察	500円			40~49歳・50~59歳・60~69歳		H29.1.1~12.31の間に50歳を迎える方。
特定高齢者医療健診	口腔内診察	無料				○	歯周病予防対策が対象。

保健福祉センター(保健福祉センター) 03-6208-9050
大塚市健康福祉センター(保健福祉センター) 03-6208-9050
大塚市健康福祉センター(保健福祉センター) 03-6208-9050
大塚市健康福祉センター(保健福祉センター) 03-6208-9050

※がん検診を受診する場合は、「大阪市実証のがん検診」とお申し出のうえ予約してください。 ※取扱医療機関は変更になることがあります。

平成30年3月現在

福祉・保健・子育て支援 5つの戦略

福祉・保健

- 地域福祉の推進
- 地域包括ケアシステムの構築
- セーフティネットの充実
- 健康寿命の延伸

子育て支援

- 子育て世代の応援

戦略その5 子育て世代の応援

【めざす状態】

安心して子育てできる環境づくりが進んでいる。

【平成31年度の目標(アウトカム)】

・「子育てしやすい」と答えた、子どもを持つ20代～30代の区民の割合を72%以上にする(参考:26年度 40.3%)

〈状況〉 ②⑥40.3% ⇒ ②⑧43.5% ⇒ ②⑨51.4%

・待機児童の数を0人にする(参考:27年度 2人)

〈状況〉 ②⑦2人 ⇒ ②⑧0人 ⇒ ②⑨3人

戦略その5 子育て世代の応援

具体的取組

- ①保育所待機児童への対応
- ②子育て支援情報の提供
- ③子育て相談機関による支援の充実

戦略その5 子育て世代の応援

①保育所待機児童への対応

【平成30年度の目標】

開設された保育施設等：1か所以上

取組内容

- ・低年齢児の入所枠確保のため「小規模保育事業」を実施、事業者を公募
小規模保育事業所 1カ所新設（4月1日現在）
- ・保護者ニーズを把握し、保育所や地域子育て支援事業を円滑に利用
できるよう、利用者支援専門員による支援を実施
「保育施設等についての説明会」を開催 45組参加（30年度から実施）

戦略その5 子育て世代の応援

②子育て支援情報の提供

【平成30年度の目標】

子育て情報が役に立ったと答えた区民の割合：97%以上

取組内容

- ・支援機関とも連携し、情報を的確・積極的に提供
 - 区広報紙の特集号の作成、配布 1回/1回(8月末現在)
- ・乳幼児健診時(月3回)の子育て関連情報の提供及び相談
 - 乳幼児健診時の子育て情報提供・相談 15回/36回(8月末現在)

戦略その5 子育て世代の応援

③子育て相談機関による支援の充実

【平成30年度の目標】

子育て支援連絡会のメンバーに対するアンケートで「子育て支援室」が児童虐待の早期発見・防止のために相談と連携の機能を果たしていると答えた人の割合：80%以上

- ・支援機関による要保護児童の情報共有、相談機能や対応力向上

4者会議 5回/12回（8月末現在）

子育て支援連絡会 5回/12回（8月末現在）

- ・プラザによる講座や親子イベント、子育てサロンやサークルの支援

特にご意見をいただきたい項目

1. 児童虐待の疑いのある家庭や児童に対する地域の見守りや声かけについて 【運営方針 具体的項目 3-3-4に関連】

地域における声かけの具体例や、地域ならではの取り組みなどがありましたら、ぜひ教えていただきたい。

2. がん検診・特定健診の受診率の向上について

【運営方針 具体的項目 3-4-2】

特定健診の受診率は若干の改善がみられるものの、各がん検診の受診率は横ばいもしくは低下している現状です。

受診しよう、と思ってもらえるにはどうすればよいか、皆様のご意見をいただきたい。

- **「港区 区政会議 福祉部会に関するアンケート」にご協力をお願いします。**
- **区政会議(全体会議:10月30日開催)終了後にもアンケートを行いますのでご協力をお願いします。**
- **このアンケートは、24区で統一的に実施します。**